

AXIS P1468-LE Bullet Camera

フル装備でオールラウンドの4K監視

ARTPEC-8をベースに、AXIS P1468-LEは卓越した4K画質を提供します。深層学習処理ユニットを搭載しているため、エッジ上の深層学習に基づく高度な機能と強力な分析が可能です。また、AXIS Object Analyticsをプリインストールし、人、車、車種の検知と分類が可能です。このIP66/IP67、NEMA 4X、およびIK10規格準拠のカメラは、最大50 m/sの風に耐えることができます。Lightfinder 2.0、Forensic WDR、OptimizedIRにより、鮮明で詳細な画像をあらゆる光条件下で確保します。さらに、お客様のAxisデバイスIDを保護し、ネットワーク上でのAxis製品の認証を簡素化するAxis Edge Vaultを付属しています。

> Lightfinder 2.0、Forensic WDR、OptimizedIR

> 深層学習を使用した分析機能

> 音声およびI/O接続

> サイバーセキュリティ機能を内蔵

> 耐衝撃性と耐候性



AXIS P1468-LE Bullet Camera

カメラ	
イメージセンサー	1/1.2"プログレッシブスキャンRGB CMOS
レンズ	パリアフォーカル、6.2~12.9 mm、F1.6~2.9 水平視野108-49 垂直視野58-27 パリアフォーカル、リモートフォーカス、リモートズーム、P-Irisコントロール、IR補正
デイナイト機能	自動切換え赤外線カットフィルター
最低照度	WDRおよびLightfinder オン: カラー: 0.07ルクス (50 IRE、F1.6) 白黒: 0.01ルクス (50 IRE、F1.6) 赤外線照明点灯時は0ルクス
シャッター速度	1/66500秒~2秒
システムオンチップ (SoC)	
モデル	ARTPEC-8
メモリー	RAM 2 GB、フラッシュ8 GB
コンピューティング機能	深層学習処理ユニット (DLPU)
ビデオ	
ビデオ圧縮	H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) ベースラインプロファイル、メインプロファイル、ハイプロファイル H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル Motion JPEG
解像度	3840x2160~160x90
フレームレート	Forensic WDRオン時: すべての解像度で最大25/30フレーム/秒 (50/60 Hz) WDRオフ時: すべての解像度で最大50/60フレーム/秒 (50/60 Hz)
ビデオストリーミング	個別に設定可能なマルチストリーム (H.264/H.265/Motion JPEG) Axis Zipstreamテクノロジー (H.264、H.265) フレームレートおよび帯域幅の制御 VBR/ABR/MBR H.264/H.265 低遅延モード ビデオストリーミングインジケータ
マルチビューストリーミング	最大8つのビューエリアを個別に設定可能
画像設定	彩度、コントラスト、輝度、シャープネス、Forensic WDR: 最大120 dB (撮影シーンによる)、ホワイトバランス、デイナイトモード閾値、トーンマッピング、露出モード、露出エリア、動き適応露出、曇り除去、たる型歪曲の補正、圧縮、向き: 自動、0°、90°、180°、270° (コリドールフォーマットを含む)、画像のミラーリング、ダイナミックオーバーレイ (テキスト/画像)、ボリゴンプライバシースクシーンプロファイル: フォレンジック、ビビッド、トラフィックオーバービュー
パン/チルト/ズーム	デジタルPTZ、デジタルズーム ガードツアー (最大100)、コントロールキュー、向き固定補助
音声	
音声ストリーミング	エッジツーエッジテクノロジーによる音声入力、単方向、双方向音声
音声エンコーディング	24bit LPCM、AAC-LC 8/16/32/44.1/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz ビットレート設定可
音声入力/出力	外部マイクロフォン/ライン入力、デジタル音声入力、リングパワー、ネットワークスピーカーペアリング
ネットワーク	
セキュリティ	IPアドレスフィルタリング、HTTPS ^a 暗号化、IEEE 802.1X (EAP-TLS) ^a ネットワークアクセスコントロール、ユーザーアクセスログ、証明書集中管理
ネットワークプロトコル	IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS ^a 、HTTP/2、TLS ^a 、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP [®] 、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、DHCPv4/v6、ARP、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス (設定不要)

システムインテグレーション	
アプリケーションプログラミングインターフェース	VAPIX [®] 、AXIS Camera Application Platformなど、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様についてはaxis.comを参照) ワンクリッククラウド接続 ONVIF [®] Profile G、ONVIF [®] Profile M、ONVIF [®] Profile S、ONVIF [®] Profile T (仕様についてはonvif.orgを参照)
画面上コントロール	ビデオストリーミングインジケータ デイナイト切り替え 曇り除去 WDR プライバシースマスク メディアクリップ 照明制御
イベント条件	音声: 音声クリップ再生中、音声クリップ現在再生中 装置ステータス: 動作温度より高い、動作温度範囲外、動作温度より低い、動作温度範囲内、IPアドレスの削除、新しいIPアドレス、ネットワーク接続断絶、システムの準備完了、リングパワー過電流保護、ライブストリーム有効 デジタル音声: デジタル信号にAxisメタデータが含まれています、デジタル信号の信号速度が無効です、デジタル信号がありません、デジタル信号OK エッジストレージ: 録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検知 I/O: デジタル入力、手動トリガー、仮想入力 MQTTサブスクライブ スケジュール、繰り返し: スケジュール ビデオ: 平均ビットレート低下、デイナイトモード、いたざら
イベントアクション	デイナイトモード、オーバーレイテキスト、WDRモード 音声クリップ: 再生、停止 I/O: I/Oを一度切り替える、ルールがアクティブなときにI/Oを切り替える 照明: 照明を使用、ルールがアクティブな間に照明を使用 MQTT: パブリッシュ 通知: HTTP、HTTPS、TCP、電子メール ビデオ録画: SDカード、ネットワーク共有 SNMPトラップ: 送信、ルールがアクティブな間に送信 画像またはビデオクリップのアップロード: FTP、SFTP、HTTP、HTTPS、ネットワーク共有、電子メール
設置支援機能内蔵	ピクセルカウンター、リモートズーム、リモートフォーカス、自動回転
分析機能	
AXIS Object Analytics	物体クラス: 人、車両(タイプ: 車、バス、トラック、バイク) トリガー条件: ライン横断、エリア内の物体 最大シナリオ数は10個まで 色分けされた境界ボックスで視覚化されたメタデータ 対象範囲と除外範囲 実行の設定 ONVIF [®] 物体アラームイベント
メタデータ	オブジェクトデータ: クラス: 人、顔、車両(タイプ: 車、バス、トラック、バイク)、ナンバープレート 信頼度、ポジション イベントデータ: Producer (プロデューサー) 参照、シナリオ、トリガー条件
アプリケーション	含まれるもの AXIS Object Analytics AXIS Video Motion Detection、いたざら警告、衝撃検知、音声検知、方向補助 対応 AXIS Perimeter Defender、AXIS Digital Autotracking AXIS Camera Application Platformに対応する、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 (axis.com/acapを参照)
サイバーセキュリティ	
エッジセキュリティ	ソフトウェア: 署名付きファームウェア、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、パスワード保護、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化 ハードウェア: セキュアブート、Axis Edge VaultによるAxis デバイスIDの保管、署名付きビデオ、セキュアキーストア (暗号化操作と鍵のCC EAL4+認定ハードウェア保護)
ネットワークセキュリティ	IEEE 802.1X (EAP-TLS) ^a 、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS ^a 、TLS v1.2/v1.3 ^a 、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、IPアドレスフィルタリング

ドキュメント *AXIS OS強化ガイド*
Axis脆弱性管理ポリシー
Axisセキュリティ開発モデル
 AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)
 ドキュメントをダウンロードするには、
axis.com/support/cybersecurity/resourcesにアクセスしてください。
 Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、
axis.com/cybersecurityにアクセスしてください。

一般	
ケーシング	IP66/IP67、NEMA 4X、IK10規格準拠のケーシング ポリカーボネート混合およびアルミニウム カラー: 白NCS S 1002-B 再塗装の手順については、製品のサポートページを参照してください。保証への影響については、 axis.com/warranty-implication-when-repainting にアクセスしてください。
サステナビリティ	PVCおよびBFRV/CFR不使用
電力	Power over Ethernet IEEE 802.3af/802.3at Type 1 Class 3 通常: 7.7 W、最大12.95 W 10–28 V DC、通常7.6 W、最大12.95 W
コネクタ	シールド付きRJ45 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T 3.5 mmマイク/ライン入力 状態監視アラーム入力×1と、出力×1用ターミナルブロック (12 V DC出力、最大負荷25 mA) DC入力
赤外線イルミネーション	電力効率が高く長寿命の850 nm赤外線LEDを搭載した、OptimizedIR 照射距離40 mまたはそれ以上 (撮影シーンによる)
ストレージ	microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応 SDカード暗号化に対応 (AES-XTS-Plain64 256bit) NAS (network-attached storage) への録画 推奨されるSDカードとNASについては、 axis.com を参照
動作条件	-40° C~60° C NEMA TS2 (2.2.7) に基づく最高温度: 74° C 起動温度: -40° C 湿度10%~100% RH (結露可)
保管条件	-40° C~65° C 湿度5~95% RH (結露不可)

認証規格	EMC EN 55032 Class A、EN 50121-4、IEC 62236-4、 EN 55035、EN 61000-3-3、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2、 FCC Part 15 Subpart B Class A、ICES-3(A)/NMB-3(A)、 VCCI Class A、RCM AS/NZS CISPR 32 Class A 安全性 IEC/EN/UL 62368-1、IEC/EN/UL 60950-22、IEC 62471、 IS 13252 環境 IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、 IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78、 IEC/EN 60529 IP66/IP67、IEC/EN 62262 IK10、 NEMA 250 Type 4X、NEMA TS 2 (2.2.7-2.2.9)、 ISO 21207 (Method B) ネットワーク NIST SP500-267
重量	ウェザーシールド装着時: 1.2 kg
外形寸法	直径132 mm x 280 mm(直径5.2 x 11.0 インチ)
付属アクセサリ	インストールガイド、Windows®用デコーダ (1ユーザーライセンス)、穴あけ用テンプレート、コネクタキット、 取り付けブラケット、Torx® L型レンチ AXIS Weather Shield L
オプションアクセサリ	AXIS T94F01M J-Box/Gang Box Plate、AXIS T91A47 Pole Mount、 AXIS T94P01B Corner Bracket、AXIS T94F01P Conduit Back Box、 AXIS Weather Shield K、Axis PoE Midspans その他のアクセサリについては、 axis.com を参照
ビデオ管理ソフトウェア	AXIS Companion、AXIS Camera Station、Axisアプリケーション開発/パートナー製のビデオ管理ソフトウェア。 axis.com/vms で入手可能
言語	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、 ロシア語、簡体字中国語、日本語、韓国語、ポルトガル語、 繁体字中国語
保証	5年保証については、 axis.com/warranty を参照

- a. 本製品には、*OpenSSL Toolkit* で使用するために *OpenSSL Project* (openssl.org) によって開発されたソフトウェアと *Eric Young* (eay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。